旅に出る、留学する、外国へ行く、環境を変える、旅行をして色んな人と触れ合うのが大事な理由

さて、就活面接でも親を説得する時でも、何でも良いですが、外国に行ったりする事によって「視野が広がる」と言う事を口走る人がよく居ませんか？

ただ、何故に視野が広がる事は良い事なのか？と答えられる人があまり居ないのが現状だと思いまして今回の動画で私なりの意見を述べさせて頂きます。

１．多角的な視点を手に入れる事が出来る

とある国に生まれ、そこで同じような日々を送り同じような人と接して来た人が生きる世界と言うのは非常に狭い物と言っても過言では無いでしょう。井の中の蛙大海を知らずと言う事で、自分が生きている世界が正しい、自分が生きている世界が全てだと思っている人も多く居るでしょう。

そうなると、いざお仕事をするとなった時に、自分の世界の狭さや頭の貧しさに気が付くわけで、物事を一つの側面からしか見れないような人間が仕事で課題解決をしたりアイデアを提案する確率はそうでは無い人と比べたら少ないと言う論理です。

だからこそ、外国、それも全く文化や考え方が違う国に行って、その世界に浸ってみると、あなたの世界が揺るがされる事でしょう。多種多様な意見を受け入れる耳が育ち、視野が広まっているのを、おぞましいほど体感するはずです。

そうなると、仕事と言う場であなた自身がより価値を創造出来る人材になると言うわけです。

２．あなたが生きたい世界が見つかるかもしれない

今が最高の時代と言える理由の内の一つに「自由に移動できる」と言う事があるかと思います。別にジャパンに生まれたからと言って、一生住み続けなけらばいけないと言うわけでは無いわけです。ラテンのノリが合うなら、ハワイのスローペースが合うなら、そこに居住すれば良いわけです。

あなたが住む世界以外にも世界はあると言う事で、外国に行ったりして、そんな世界を見れば、「こんな見方や考え方があるんだ。これは自分に合ってるな。」と言うように視野が広がる体験によって、あなたの理想郷、ガンダーラが見つかるかもしれないと言う事です。

だからこそ、視野を広げる事が大事なのです。

あなたがお仕事と言う場で活躍できる人材になるため。そして、あなたに合ったユートピアを見つけるため。

本や動画、お話しを通してでは分からない、体感出来ない事が多くある世の中で、だからこそ実際にあなたがそこ足を運び、水に足を踏み入れる事が大事になってくるのです。無論、外国に行かなくても国内でも、色んな人が居て、その人達から学ぶ事はあるでしょうが、まぁ、飛行機に飛び乗って外国に行くのが手っ取り早いかと思います。

ぜひ、留学するために親御さんを説得したい場合の説得材料。外国に行く予定の友人知人の方に動画をシェアなどをして頂ければ、より明確な目的を持って、実のある放浪になるのでは無いかと思います。

ぬるま湯に浸かるのも良いですが、温度も知らぬ水に足を踏み入れるのはスリリングで、刺激的ですよ。

飛び込んで見てはいかがですか？